

幼稚園における教育方針と建築空間の対応関係および利用実態に関する考察

— 園舎・園庭に特徴をもつ事例を対象として —

1. はじめに

近年、従来の片廊下式園舎を建替え、園舎や園庭に特徴をもたせた幼稚園がみられるようになりました。こうした園では、建築空間が子どもの行為を引き出す要素として意図されています。しかし、その園がもつ教育方針と建築空間が対応していないければ、建築が上手く活用されることはありません。本研究では、園舎・園庭に特徴をもつ幼稚園において建築空間と教育方針の対応関係および利用実態を明らかにし、これからの幼稚園の施設計画に関する知見を得る事を目的とします。

2. 狭山ひかり幼稚園利用実態調査

埼玉県狭山市の住宅街に位置する狭山ひかり幼稚園は、保育室を貫通する大通り（幅 2,550mm）とこみち（幅 1,000mm）や、園庭側にある緑側など特徴的なプランをもっています。ひかり幼稚園において、2015/10/14/10/30(10/22・土日除く)の期間中、園児の登園から降園までの時間帯に利用実態調査を行いました。（表 1）

2-1. 観察調査

狭山ひかり幼稚園の平面図およびゾーン区分を図 1 に示します。また、観察調査の結果として、ゾーン別人数割合を図 2 に、観察調査の一場面を図 3 に示します。1 日を通して園舎外の利用が全体の 41% であり、園庭だけでなく裏庭にも行為が広がっていることが分かります。園舎内では全ての時間で保育室が使われていましたが、大通りやこみちを

使った遊びや、緑側で走り回る園児もおり、敷地全体が使用されていることが分かりました。

2-2. 特徴的な場面

各調査でみられた特徴的な場面を図 4 に示します。①年中保育室間大通りでは椅子やブロックを並べ電車ごっこをして遊んでいました。こみち・緑側という移動経路があるため、他の園児の遊びの妨げにはならず、保育室間大通りという保育室やホールよりも狭まった空間を使った遊びが展開されていました。②裏庭では年長クラスが昼食をとる様子がみられました。保育室に園庭側・裏庭側の 2 方向に出入口があるためすぐに外に出る事ができ、裏空間にも行為が広がっていました。

異学年交流に注目すると、③緑側では年中と年少がお話している場面も見られ、走り回る事で遊びや遊び相手を発見し、異学年交流が生まれていることが分かりました。

2-3. 追跡調査

園舎外では、園庭だけに留まらず敷地全体を使って遊んでいました（図 5）。園舎内では、自分のクラスやホールを中心に大通りや緑側を使い全体を移動し、異学年保育室まで移動していました（図 6）。また、年少の追跡調査（図 7）では、緑側を中心に園舎内を走り回る姿がみられました。走る中で遊び相手が変わり、最後にはそれぞれの場所での遊び相手が集まり、集団での遊び行為がみられました。

表 1 調査概要

(1) 家具実測調査	(2) 属性調査	(3) 観察調査 (全体)
家具や遊具の寸法・配置を記録。	園職員に園児数・クラス構成などの園の概要をヒアリング。	30 分ごとに園内を巡回し、園児・先生・保護者などの滞在箇所・行為内容・学年・集団規模を記録。
(4) 観察調査 (場所)	(5) 大通り・こみち人数調査	(6) 追跡調査
場所ごとの特徴的な行為内容を記録。観察調査 (全体) で見られた行為も含む。	保育室内を貫通する大通り・こみちの学年別利用園児数を記録。	各学年から 3 名ずつ、園児を 20 分間追跡し、軌跡・行為・行為相手を記録。



図 1 狭山ひかり幼稚園平面図およびゾーン区分

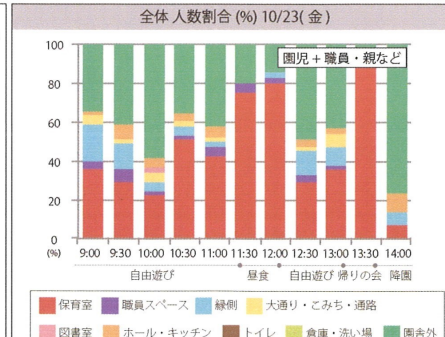


図 2 2015/10/23 ゾーン別人数割合 (ゾーン人数 / 各時間の全体人数 %)

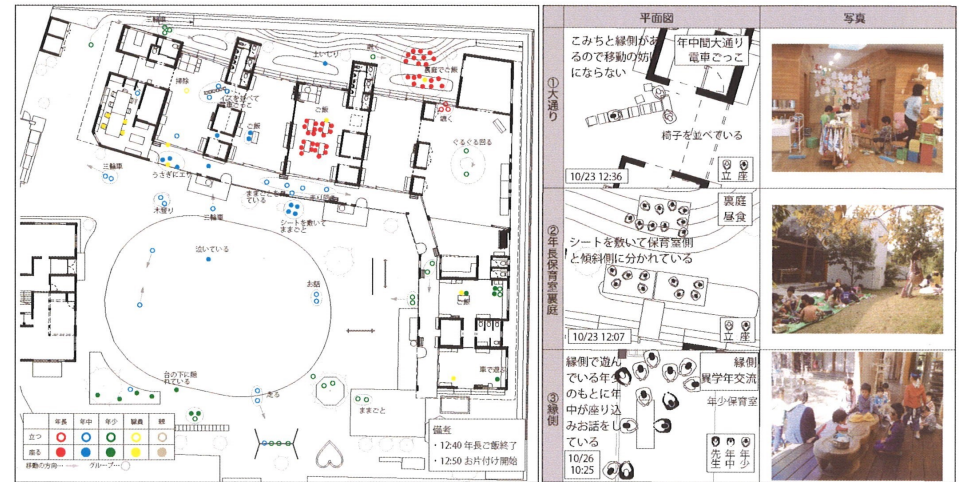


図 3 観察調査 (10月23日 12:30-13:00)

図 4 特徴的な場面

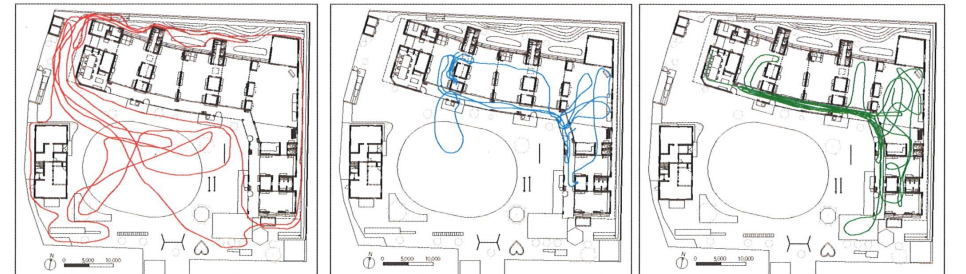


図 5 10月21日(水)10:20-10:40 年長児軌跡

図 6 10月21日(水)11:00-11:30 年中児軌跡

図 7 10月27日(火)9:40-10:00 年少児軌跡

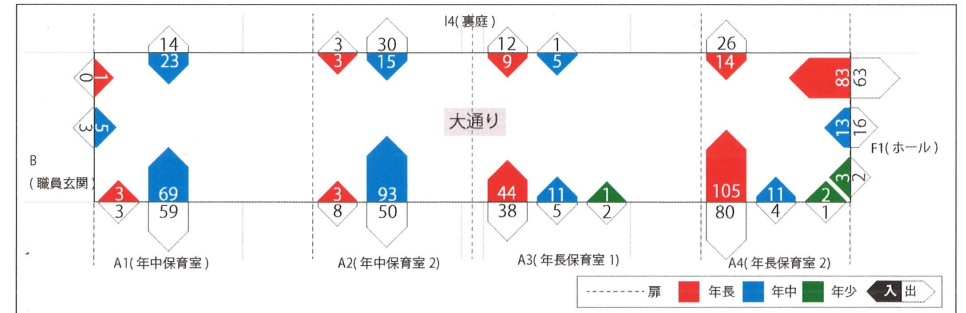


図 8 大通りの学年別園児数 (10月28日 9:00-10:00)

2-4. 大通りの使われ方

大通りの学年別園児数を図 8 に示します。年長の大通りの出入り人数をみると、年長保育室 2 の出入りは計 185 人で最も多く、ホールへの出入りは計 146 人でした。他学年に比べ、保育室とホールの移動に大通りが使用されており、年長保育室 2 とホール間の移動が頻繁に行われていました。

また、年中の利用園児数をみると、年中保育室 1・2 から大通りへ入る人数は計 162 人であるのに対して、大通りから年中保育室 1・2 に入る人数は計 109 人となっており、入る人数に対して出る人数が少ないことがわかります。年中保育室間大通りが遊び場として多く利用されているためであると考えられます。自分の保育室からだけでなく、異学年の保育室にある大通りの利用もあり、移動経路・遊び場として大通りが活用されていることが分かりました。